

事業所向け 放課後等ディサービス自己評価表

公表日： 2024年2月9日

事業所名 ののか園

チェック項目		改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	指導室が広くとれているので、縦に2列にテーブルを並べることで、全員が進行役をまっすぐ見れるようにしています。
	② 職員の配置数は適切であるか	ご利用人数と職員人数のバランスを考え、必要な場合は他のデイより応援に来ていただいている。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	玄関の靴の着脱場所や手洗い場など、利用者様の体格に合わせて使いやすいように高さを調整しています。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	日々の業務後には園内ミーティングを行いトピックスを報告し合って、利用者様個人や園全体の活動についての情報共有や改善点の確認を行っています。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	評価表の回答を伝達し、問題点を職員間で意識しながら改善に努めています。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	毎年HPにて公開しています。

適切な支援の提供	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	第三者による外部評価は行えていませんが、他事業者からのアドバイス等を積極的に取り入れ、業務改善を行っています。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	放デイ会議で行われた研修を園内ミーティングで行ったり、本部からの動画視聴研修等に参加したりして、資質向上に努めています。
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	相談支援計画案のモニタリングに参加したり保護者様と面談を行ったり、またお迎え時の保護者様とのお話を参考にしたりしながら、支援計画を作成しています。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	利用者登録カードやサービス等利用計画書、サポートシートを活用しています。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	園内定例ミーティングにて、次月の活動プログラムの内容や目的について立案、検討し、決定しています。
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	週ごとにローテーションをしています。季節や行事にかかわることを活動に取り入れたり、1週間の中でも変化をつけて楽しめるように工夫しています。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	通常時と長期休暇時は、開園時間を変更しています。プログラム内容も、時間に合わせて変更し、長期休みでは長時間ならではのお出かけをするなど、活動内容を工夫しています。休日のデイ利用はありません。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	集団活動を基本としていますが、発達状況に応じた各自で取り組む課題等も組み合わせて作成します。

(15)	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	週間予定表で活動内容を提示し確認もらっています。また支援後には全体に明日の予定や各自の役割をお伝えし、当日にも変更点などの詳細を、口頭でお伝えします。制作や各種イベント時には手順書を掲示します。
(16)	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	プログラム終了後には、その日の気づいた点や注意点、良かったこと等を振り返る時間を設け、情報共有ができるよう日誌にも記録しています。
(17)	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	ご利用内容という形式で、毎回、各支援担当者が詳細を記録します。特記事項は別紙に記録し、職員間で共有しながら、注意、改善につなげています。
(18)	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	相談支援事業所実施のモニタリングに参加しています。ご家庭、学校などでの、デイ活動以外のご様子を伺いながら、見直しの必要性を検討しています。
(19)	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	ガイドラインに記入されている内容を複数組み合わせ、様々な経験を積みながら楽しく他者との関りを築いて行けるように工夫して支援しています。
(20)	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	児童発達支援管理責任者が主に参加しています。
(21)	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	保護者様からお預かりするプリントや各学校のHPやメールを確認すると共に、不明な点等は学校に電話をして情報を共有させていただいている。
(22)	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	現在、医療的ケアが必要な方のご利用はありませんが、必要に応じて看護師を配置し、看護師の指示書に基づき対応していきます。

関係機関や保護者との連携	(23) 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	児童発達支援センター等と、情報共有をしています。 ご見学の際にも、保護者の方から就学前のご様子をお伺いしています。
	(24) 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	卒園後に通う放課後等デイサービス事業所に、情報提供をしています。
	(25) 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	児童発達支援センターと連携をとっています。 実際にプログラムに参加しながら、研修させていただいている。
	(26) 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	交流の場は設けていませんが、公園遊びで地域の子ども達と挨拶を交わしたり、一緒に遊ぶことはあります。
	(27) (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	現在、参加はしていませんが、出来るように今後は努めています。
	(28) 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	送迎時や面談時に、お子様のご様子を報告したりご家庭や学校での近況などを伺ったりして、情報共有に努めています。
	(29) 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレン特レーニング等の支援を行っているか	ご家庭での悩みやご相談があった場合には、その都度お話を伺う時間を設け、個別に対応させていただいている。
	(30) 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	ご契約時に契約書の読み合わせをしながら、丁寧な説明に努めています。

保護者への説明責任等	(31) 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	送迎時や面談時にご相談があった場合には、その都度対応しています。必要に応じて、相談支援員や別事業所職員からの助言等を受けながら支援しています。
	(32) 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	現在、父母会の活動は行っておりません。送迎時に保護者様同士で親睦や交流を深めていただいております。ご要望があった際には、支援していきたいと考えています。
	(33) 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	苦情をいただいた際には速やかに責任者に伝え、対応させていただきます。
	(34) 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	月に一度、園だよりを発行し、活動内容の報告をしています。長期休み前には活動予定や持ち物などを記載したお手紙を配布しています。
	(35) 個人情報に十分注意しているか	保管場所等に注意して管理しています。個人情報に関する研修を行い、全員で意識できるよう努めています。
	(36) 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	マカトンサインや写真カードなどの支援ツールを使用しながら支援しています。
	(37) 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	現在、招待などの交流は行っていませんが、地域に根付き、気軽に交流を持っていただけるような園づくりをしていきたいです。
	(38) 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	玄関や職員準備室、面談室に掲示しています。今後は手紙等でもお伝えして、保護者の方への周知にも努めます。

非常時等の対応	(39) 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	毎月1度の避難訓練を実施し、隔月で地震・火災と分けて行っています。 年2回の通報・消火訓練を実施しています。
	(40) 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	チェックシートを使用し、職員全体で研修を行っています。 また、虐待通報ダイヤルのポスターを玄関に掲示しています。
	(41) どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	個別支援計画の備考欄に記載し、了承を得るようにしています。
	(42) 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	保護者の方にアレルギーの有無を書類にてご申告いただき、確認しています。 アレルギーをお持ちの場合は、医師の診断書に基づき注意事項を確認し、職員全員に周知していきます。(現在、医師の診断書が必要な方はいません。)
	(43) ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	その都度記録して報告書を作成し、職員全員に確認してもらいます。園内ミーティングでも話し合い、再発防止に努めています。